



2026年9月25日

各位

会社名 株式会社東邦銀行
代表者名 取締役頭取 佐藤 稔
(コード番号 8346 東証プライム)
問合せ先 常務執行役員総合企画部長 円 谷 緑
(TEL 024-523-3131)

2027年3月期中間配当予想および期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当行は、2026年5月15日に公表しました2027年3月期の中間配当予想および期末配当予想について、下記の通り修正（増配）することといたしましたのでお知らせいたします。なお、中間配当金の正式決定は、2026年11月6日に開催される取締役会において行う予定であります。

記

1. 配当予想の修正内容

	1株当たり配当金		
	第2四半期末（中間）	期末	合計
前回公表予想（A） （2026年5月15日公表）	10円50銭	10円50銭	21円00銭
今回修正予想（B）	13円00銭	13円00銭	26円00銭
増減額（B－A）	+2円50銭	+2円50銭	+5円00銭
（ご参考）前期実績 （2026年3月期）	7円00銭	10円00銭	17円00銭

2. 修正の理由

当行では、長期経営計画「TX PLAN 2030」の基本方針「当行グループの成長戦略」において、企業価値向上に向けた3本柱の1つとして株主還元の充実を掲げております。

本日、資金利益の増加を主因に2027年3月期第2四半期（累計）および通期の業績予想を上方修正したこと、株主の皆さま方からの日頃のご支援にお応えすること等を総合的に勘案し、2027年3月期の中間配当予想、期末配当予想ともにそれぞれ1株当たり2円50銭増額し、中間配当13円、期末配当13円とすることといたしました。これにより年間配当金は26円、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向は40.6%となる予定です。

（参考）

【株主還元方針】

当行は、銀行業務の公共性に鑑み、内部留保の充実による健全性確保を基本に経営に取り組んでまいります。それを前提とし、たうえで、安定的な配当を継続的に行うことを基本とし、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向40%を目安に、業績の成果に応じて弾力的に株主の皆さま方への利益還元に努めてまいります。

以上